

新年のご挨拶

公益社団法人 鹿児島市薬剤師会 会長 谷口 欣平



新年明けましておめでとうございます。

鹿児島市医師会の先生方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、私ども市薬剤師会の会員が大変お世話になっておりますことに心からの感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症になり、人々の気持ちや行動など生活に明るさが戻ったようであり、パンデミックが経済・社会に及ぼした影響の大きさを改めて感じているところです。しかしながら、未だ完全に克服されたわけでもなく、ワクチンや治療薬の迅速な開発、治療方法の確立など医療関係者の出番が続きそうな状況です。市医師会の先生方とご協力して取り組み、市民の皆様の安全安心な生活に寄与したいと心新たに思っているところです。

ところで、昨年は、WBCにおける優勝やサッカー、ラグビーなどの選手の活躍に大興奮したほか、51年ぶりに開催された「かごしま国体」の各競技が県内各地で展開され、県勢の大躍進に大きな感動をもらいました。多くの県民がスポーツに親しみ、健康増進・維持に努める気持ちを高めたのではないかと思います。

さて、国においては2025年問題の先の高齢者人口がピークを迎える2040年頃を見据え、人口減少社会でも持続可能な社会保障制度の実現を図るために、安定的な医療・福祉サービスの提供が不可欠であり、そのための人材の確保やイノベーションの導入を推進していくとしているようです。また医療従事者の不足への対応と待遇改善に取り組む方針

のことですので、今年の報酬改定においては是非ともそのことを反映していただきたいものです。幸い、医療界の事情に詳しい厚生労働大臣が就任されましたので、諸課題や現下の医薬品不足の解決に迅速に対応していただけるのではないかと期待しているところです。

今年の干支である「辰年」は、陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形が調う年といわれています。選挙の多い令和6年。守旧を打破し、明るく活気に満ちた社会を実現するようなビジョン・政策が政治家から提案・実現されて大いに飛躍する年になってほしいものです。

私たち市薬剤師会も市民の皆様が安心して幸せな人生を過ごせるよう、かかりつけ薬局・薬剤師や健康サポート薬局の取り組みを進めるとともに、引き続き医療三師会の一員として先生方のご指導をいただきながら、地域医療に尽力する所存ですので何卒よろしくお願ひいたします。

むすびに、市医師会の先生方のますますのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。